

音楽に関する国内外の主要161賞を収録

音楽の賞事典

日外アソシエーツ 編

A5・950頁 定価(本体18,800円+税) ISBN978-4-8169-2280-0 2010年10月刊行



—収録賞例—

【日本】

◇クラシック

青山音楽賞/飯塚新人音楽コンクール/出光音楽賞/大阪国際音楽コンクール/尾高賞/音楽教育振興賞/京都音楽賞/芸術選奨[音楽部門]/神戸国際フルートコンクール/国際オーボエ・コンクール/軽井沢/五島記念文化賞(オペラ新人賞)/佐川吉男音楽賞/佐治敬三賞/サントリー音楽賞/JFC作曲賞コンクール/志島音楽賞/柴田南雄音楽評論賞/新日鉄音楽賞/吹田音楽コンクール/全日本合唱コンクール/全日本吹奏楽コンクール/高松国際ピアノコンクール/東京音楽コンクール/東京国際音楽コンクール<指揮>/東京国際ヴィオラコンクール/日伊声楽コンクール/日本音楽コンクール/日本管打・吹奏楽アカデミー賞/日本ギターコンクール/日本声楽コンクール/日本ハーブコンクール/日本ハーモニカ賞/日本琵琶楽コンクール/野島稔・よこすかピアノコンクール/浜松国際ピアノコンクール

◇ポピュラー

MTVビデオ・ミュージック・アワード・ジャパン/ジャズ・ディスク大賞/日本レコード大賞/日本ゴールドディスク大賞/日本作曲大賞/日本童謡賞/日本有線大賞/藤田まさとし記念新作歌謡詩コンクール/ポピュラーソング・コンテスト/レコード・アカデミー賞

【海外】

◇クラシック

エリザベート王妃国際コンクール/ジュネーヴ国際音楽コンクール/チャイコフスキー国際コンクール/ブゾーニ国際ピアノコンクール/フレデリック・ショパン国際ピアノコンクール/ミュンヘン国際音楽コンクール/リーズ国際ピアノ・コンクール/ロン・ティボー国際ピアノ・ヴァイオリン・コンクール

◇ポピュラー

MTVアワード/グラミー賞

…など全161賞

この一冊で、国内の伝統的な賞から
海外の権威あるコンクールまで
主要な音楽賞の全貌がわかる

●昭和期以降、音楽に関する国内・海外の主要な賞を網羅した賞の事典です。クラシック、ポピュラー、オペラ、邦楽、ジャズ、演歌・民謡、童謡をはじめ評論、関連賞まで様々な161賞を収録しています。

●各賞の概要(主催者、設立の経緯、選考基準、選考委員、賞金など)および創設以来歴代の全受賞者記録を掲載しているので、賞の全貌がわかります。

●個人の受賞歴がわかる
「受賞者名索引」付き。



好評
既刊

●映画に関する主要101賞を収録

映画の賞事典

A5・720頁 定価(本体18,800円+税)
ISBN978-4-8169-2223-7 2009.12刊

●児童に関する284賞を収録

児童の賞事典

A5・760頁 定価(本体15,000円+税)
ISBN978-4-8169-2197-1 2009.7刊

2017.2

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	音楽の賞事典	
	定価(本体18,800円+税) ISBN978-4-8169-2280-0	冊
注文書		冊
	■お名前	

075 東京国際音楽コンクール〈指揮〉

広く有能な音楽家の参加を求め、優れた人材の発見・育成につとめ、世界の楽壇への活躍を力強く促進するとともに、国際間の文化の交流を推進し音楽文化の発展に貢献するため、昭和41年に「民音コンクール」の名称で開始された。41年に声楽、42年に指揮、44年に作曲（実質的には委嘱形式で、50年から民音現代作曲音楽祭としてコンクールから独立）、49年に室内楽部門がスタートし、以降この3部門を毎年交互に開催してきたが、63年から「東京国際音楽コンクール」と改称された。声楽の部は平成5年の通算10回で休止。室内楽の部は4年の通算第7回で休止。現在は指揮部門のみ開催しており、正式名称を「東京国際音楽コンクール〈指揮〉」と改めた。

【主催者】(財)民主音楽協会

【選考委員】外山雄三、ペーター・ギュルケ、広上淳一、ライナー・キュッヒル、尾高忠明、ヨルマ・バヌラ、カルロ・リッツィ、クロード・サミュエル、ユベール・スターン、高関健

【選考方法】公募

【選考基準】〔資格〕平成21年の場合、18歳～33歳の者。国籍不問。過去の第1位入賞者は除く。〔対象〕指揮

【締切・発表】(平成21年)申込期間は1月30日～5月1日、その結果は8月15日までに応募者へ通知する。第1次予選～本選は10月26日～11月1日

【賞・賞金】第1位：表彰状、メダルと表彰金200万円・副賞アサヒビール賞50万円、第2位：表彰状、メダル、第3位：表彰状、メダル、奨励賞。

【URL】<http://www.tokyo-international-music-competition.jp/>

伝統的な賞から
話題の賞まで
音楽に関する主要161賞の
全データを掲載

- ★(昭41年)
- ◇声楽
- 第1位 丹羽勝海
- 第2位 森敏孝
- 第3位 吉江忠男
- 入選
- 菊池洋子
- 桐生郁子
- 渡辺明
- 佐伯雅巳
- 田原祥一郎
- (昭42年)
- ◇指揮
- 第1位 手塚幸紀
- 第2位 山岡重信
- 第3位 小泉紘
- 入選
- 佐藤功太郎
- 飯吉靖彦
- (昭44年)
- ◇声楽
- (昭48年)
- ◇指揮

賞について
解説と概要

創設以来の
受賞者

151 ヴァンクライバーン国際ピアノコンクール

151 ヴァンクライバーン国際ピアノコンクール (Van Cliburn International Piano Competition)

1958年、第1回チャイコフスキー国際コンクールのピアノ部門で優勝したアメリカの青年ヴァン・クライバーン(1934)を記念して創設され、1962年に第1回が開催された。チャイコフスキー国際コンクールとの同年開催を避けるため、第3回を1年早めて開き、以降4年ごとに行われている。

【主催者】ヴァン・クライバーン財団 (Van Cliburn Foundation)

【選考委員】〔2009年〕マルチェロ・アバド (Marcello Abbado)、ドミトリ・アレクセエフ (Dmitri Alexeev)、ミシェル・ベロフ (Michel Beroff)、チェン・ホンクワン (Chen Hung-Kuan)、リチャード・ダイヤー (Richard Dyer)、ジョン・ジョルダノ (John Giordano 審査員長)、ヨーゼフ・カーリヒシュタイン (Joseph Kalichstein)、ヨヘベッド・カプリンスキー (Yoheved Kaplinsky)、ユルゲン・マイヤー・ヨーステン (Jürgen Meyer-Josten)、メナヘム・プレスラー (Menahem Pressler)、タデウシュ・ストゥルガラ (Tadeusz Strugala)

【選考方法】〔2009年〕予選、地方予選を経て上位者がテキサス州・フォートワースでの本選へ進出。本予選5月22日～26日、セミ・ファイナル5月28日～31日、ファイナル6月3日～7日。

【選考基準】〔資格〕18歳～30歳

【締切】〔2009年〕申し込み締切2008年10月15日

【賞・賞金】第1位～第3位賞金2万ドル、ファイナリスト1万ドル、セミファイナリスト5千ドル。第1位には、銀のトロフィーカップ、3年間の国際ツアー契約、録音契約等。第2位・3位には、アメリカにおける3年間のツアー契約や録音契約。ファイナリストには、アメリカ国内3年間のツアー契約。

【URL】<http://www.cliburn.org/index.php>

第1回(1962年)

- ◇第1位
- ラルフ・ヴォタペク (Ralph Votapek アメリカ)
- ◇第2位
- ニコライ・ペトロフ (Nikolai Petrov ソ連)
- ◇第3位
- ミハイール・ボロフスキ (Mikhail Borovskiy ソ連)

- ◇第8位
- 弘中孝 (日本)
- 第2回(1966年)
- ◇第1位
- ラドゥ・ルプー (Radu Lupu ルーマニア)
- ◇第2位
- バリー・リー・シュナイダー (Barry Lee Snyder アメリカ)
- ◇第3位

第11回(2001年)

- ◇第1位
- スタニスラフ・ユデニチ (Stanislav Ioudenitch ウズベキスタン)
- オルガ・ケルン (Olga Kern ロシア)
- ◇第2位
- マキシム・フィリポフ (Maxim Philippov ロシア)
- アントニオ・ポンパバルディ (Antonio Pompa-Baldi イタリア)
- ◇ファイナリスト
- アレクセイ・コルタコフ (Alexey Koltakov)

- ◇第1位
- ロベルト・ブラウ (Roberto Braut アーゼンバヘン)
- 第13回(2009年)
- ◇第1位
- 辻井伸行 (日本)
- ツァン・ハオチェン (Zhang Haochen 中国)
- ◇第2位
- ソン・ヨルム (Son Yeol Eum 韓国)
- ◇ファイナリスト
- エフゲニ・ボジャーノフ (Evgeni Bozhanov ブルガリア)